YAMATO PROTEC セイフティ & アメニティ

＊説明書は必ず読んでください。
＊いつでも読めるところに保管してください。

金属火災用放射器・メタルガード（型式:YM-20XA）

取 扱 説 明 書

この放射器は、金属火災用の放射器具です。

注意! 危険防止について。

設置条件の悪いものや年数の古いもの、あるいは、誤った取扱いなどによって事故が発生する場合があります。
この『取扱説明書』の 危険・警告・注意 の事項は必ず守り、身近な防災機器として、いつでも使用できる状態にしておいてください。

〈金属火災用放射器は圧力容器です〉

⚠危 険　死亡または重傷にいたる状況を示す。

●サビ・キズ・変形及びキャップにゆるみのあるものは絶対に使用しないでください。
・容器の破裂等により重大な人身事故発生の恐れがあります。

⚠警 告　死亡または重傷を負う可能性がある状況を示す。

●人に向かって絶対放射しないでください。
・呼吸困難や危害発生を招く恐れがあります。

●アルカリ金属類の火災には使用しないでください。
・火災が拡大する恐れがあります。

●銘板に記載の適応火災のみに有効です。

●容器の口金ネジを開ける際には、内部に圧力がないことを確かめてから行ってください。

●消火器に準じて、点検を定期的に行ってください。

●製造年から8年の耐用年数の過ぎたものは使用しないでください。
・耐用年数を過ぎたものは、事故につながる恐れがあります。

⚠注 意　軽傷または中程度の障害、また物的損傷の発生のみが予測される状況を示す。

●設置場所は高温多湿のところは避けてください。
・熱源の近く、直射日光が当たるなどの高温の場所や、雨水がかかるなどの高湿の場所、または寒冷すぎる場所に設置すると機能を十分に発揮しないことがあります。気温が−30℃〜＋40℃で、水のかからない湿度の低い場所に設置してください。

●金属火災用放射器は初期消火の器具です。
・消火の範囲に限りがあります。

●使用時は火元に近すぎるとヤケドの恐れがあります。
・安全を確認して消火活動を開始してください。放射距離は約1.5mです。燃焼金属の表面に消火薬剤を放射してください。

●金属火災用放射器を廃棄する場合は、必ず販売店か製造元にご相談ください。
・圧力容器である金属火災用放射器をみだりに廃棄するのは危険です。

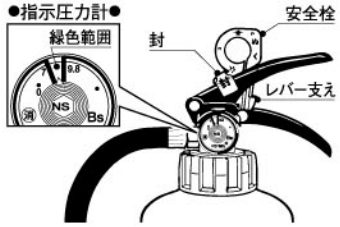
●火の中に投げ込まないでください。
・金属火災用放射器の容器内の圧力が上昇して破裂事故を起こします。

【火災のときすぐ使うために】

⚠注 意

1・試し放射はしないでください。
● そのまま設置されると「イザ!」というとき使用できません。

2・定期的に点検してください。
● 定期的に点検し、ゴミやホコリを取り除いてください。
● 安全栓がレバー支えを立てた状態でセットされ、封が施されているかを確認してください。
● 封のないもの、封の破れているものは、専門の業者による点検が必要です。
● 指示圧力計の指針が緑色範囲にあるか、定期的に点検してください。指針が緑色範囲をはずれているものは、専門の業者による点検が必要です。



【設置について】

イザ!というときにすぐ使えるよう、設置場所や条件について十分注意してください。

⚠注 意

1・倒れないように設置してください。
● 簡単に倒れないようにし、目につきやすい高さ1.5m以下の場所に設置してください。

2・設置台を使用してください。
● 地面に直接設置するとサビやキズの原因になりますので、設置台や格納箱をご使用ください。

【操作方法について】

金属火災用放射器の機能を十分に発揮させるため、間違いのない操作をしてください。

⚠注 意

1・銘板に記載している使用方法に基づいて操作してください。
● レバーを握ったまま安全栓を抜かないでください。抜けにくくなります。
● ホースをしっかり持ち、放射器を立てた状態で消火の操作を行ってください。

● 放射距離は約1.5mです。燃焼金属の表面に消火薬剤を放射してください。

2・薬剤を最後まで放射してください。
● 一度消火しても再着火することがありますので、最後まで消火薬剤を放射してください。

【消火薬剤について】

消火薬剤に著しい毒性はありません。しかし、大量に吸い込むと危険な場合がありますので、ご注意ください。

⚠注 意

1・目に入ったときは水で洗い流してください。
● 消火薬剤が目に入ったときは、すみやかに水道水で洗い流してください。なお、充血したり目に痛みを感じたときは医師の診察を受けてください。

2・放射後は清掃してください。
● 放射した消火薬剤をそのままにしておくと、消火薬剤が湿気を帯びて金属類を腐食させたり、電気器具の絶縁を低下させますので、すみやかに清掃してください。

3・使用薬剤の再充てんはできません。

【金属火災用放射器の手入れについて】

安全栓の「封」を破らないように手入れしてください。

⚠注 意

1・ぬるま湯か水で汚れを拭き取ってください。
● 金属火災用放射器を清掃するときは布にぬるま湯か水につけ、よくしぼって汚れを拭き取ってください。水を直接かけて洗うと隙間に水が入ってサビや腐食の原因になります。
また、有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）や中性洗剤は使用しないでください。

2・ネジをゆるめないでください。
● 金属火災用放射器の部品などを勝手にゆるめないでください。

【仕　様】

品　　名	金属火災用放射器　Metal Guard
型　　式	YM-20XA
充てん消火薬剤	メタルガード　5.0kg
使 用 圧 力	7.0〜9.8（×10^{-1}MPa）
使用温度範囲	−30℃〜＋40℃
放 射 時 間	約30秒（20℃）
適 応 火 災	危険物第2類のうち 金属粉、マグネシウム、鉄粉の火災

●この商品についてのお問い合わせは、ご購入の販売店または当社ナビダイヤルへ……

▶ナビダイヤル
0570-080100　＊お客様相談窓口
受付時間・平日9:00〜17:00

※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。 0412-1